

森・盛・オホーツク

林野庁 北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター

山に親しみ、山の恩恵に感謝 ＝「山の日」記念 仁頃山散策会＝

8月26日(土)、「山の日」を記念し、森林環境と眺望に優れ人々に親しまれている仁頃山国有林で、オホーツク総合振興局東部森林室と国有林(網走中部森林管理署、常呂川森林ふれあい推進センター)が共催で、森林ボランティア「オホーツクの会」の協力を得て、仁頃山散策会を開催しました。

当日は24名が参加し、旧北見市の最高峰829mの頂上を目指すチャレンジコース(登山)と植物などを観察しながら5合目を目指すのんびりコース(散策)の二つのコースに分かれ、富里湖森林公園駐車場を出発しました。

出発直後に、通り雨が降りましたがその後は晴天となり、のんびりコースでは、キツリフネ、イケマ、ヨツバヒヨドリ、アカミノルイヨウショウマ、トリカブト、ハンゴン



▽頂上での記念撮影(チャレンジコース)



▽散策の様子(のんびりコース)

ソウ、キンミズヒキなどを観察し、スタッフから植物の生きるための知恵や工夫などの説明を受けながら、2時間30分で目的地に到着しました。また、チャレンジコースは、1時間30分で目的地の頂上に到着すると、360°のパノラマに歓声が上がりました。

参加者からは、「日頃の運動不足を実感。」「次回は頂上を。」また、「とっても、楽しかった。」などの声があり、「山の日」の趣旨である「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する。」ことが実感できた一日となりました。

クラフト作成に夢中 ＝夏休み子ども見学デー＝

7月27日（木）・28日（金）、北見市立東小学校の体育館を会場として、「夏休み子ども見学デー」が行われ約250名が来場しました。

この催しは、北海道農政事務所北見地域拠点と国有林（網走南部森林管理署、網走中部森林管理署、常呂川森林ふれあい推進センター）が、農林水産業への理解を深めてもらうことを目的に行ったもので、当日は、ヒンメリ作りやタマネギでの染色、農産物のパネルクイズなどが行われ、当センターは、森林ボランティア「オホーツクの会」の協力を得て、竹とんぼとマツボックリのクラフト作りなどを行いました。

開催期間中に行われたアンケート調査では、「体験コーナーで、面白かったのは何ですか？」の問いに、「竹とんぼ・木工クラフトづくり」が59%となり大好評の結果となりました。



▽マツボックリでクラフトを作る親子



▽枝笛作りに並ぶ中学生

枝笛作りが好評！ ＝オホーツク森林フェスティバル＝

7月29日（土）・30日（日）、網走市「こまば木の広場」で、第4回「オホーツク森林フェスティバル」が行われ、約450名が会場を訪れました。

これは、「オホーツク森林フェスティバル」実行委員会が、森林の魅力に触れながら、みどりを守り、みどりに親しむことを目的に行ったもので、「オホーツクみどりネットワーク」に加盟するボランティアや民間団体、関係行政機関などが参加しました。

当センターは、マツボックリのクラフトや枝笛作り、種飛ばし（ロケットラワン）などを行い、中学生が枝笛を作ろうと列を作って並び好評でした。

サマーフェスタ ー北海道立青少年体験活動支援施設 ネイパル北見ー

8月9日（水）・10日（木）、ネイパル北見が主催する「サマーフェスタ」の活動を支援しました。この「サマーフェスタ」は8日～13日の日程で、カヌー・サイクリング・七宝焼きなどの体験プログラムが行われ、当センターでは木工クラフトを担当し、マツボックリのクラフト作成やのこぎり体験などを行いました。

常呂川森林ふれあい推進センター
http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/index.html
〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11の3
【TEL】0157-23-2960 【FAX】0157-26-2144

